

イマズスルフロン・ピラクロニル・
ベンゾビシクロン水和剤

農林水産省登録 第22501号
性 状：類白色水和性粘稠懸濁液体
毒 性：普通物
危 険 物：—
有効年限：5 年
包 装：500 ml×20、2 l×6

忍® フロアブル

有効成分：イマズスルフロン……………1.8% ピラクロニル……………3.9%
ベンゾビシクロン……………3.9%



こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の新しい情報がご覧になります。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

〔適用と使用法〕

作物名	適用雑草名	使用時期*	10アール 当り使用量	総使用回数*	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ シズイ ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	500 ml	本 剤：1回 イマズスルフロン：2回 ピラクロニル：2回 ベンゾビシクロン：2回	田植同時散布 機で施用
	移植直後～ ノビエ 2.5葉期 ただし、 移植後 30日まで	原液湛水散布 又は 水口施用			
直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ ノビエ 2.5葉期 ただし、 収穫90日前 まで			原液湛水散布 又は 水口施用

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用前に容器を軽く振る。
- 主要雑草に対する散布適期幅

ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ エゾノサヤヌカグサ ヒルムシロ セリ オモダカ	2葉期まで 2葉期まで 2葉期まで 2葉期まで 発生期まで 再生前から再生始期まで 発生始期まで	クログワイ コウキヤガラ シズイ アオミドロ・藻類 による表層はく離	発生始期まで 発生始期まで 草丈3cmまで 発生前
--	--	--	--

○雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失しないように散布する。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に

散布するようにする。

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態（水深3～5cm）で、まきむらが生じないように均一に散布する。また、極端な浅水や深水での使用はさける。
- 水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させる。処理後田面水が通常の湛水状態（湛水深3～5cm）に達したときに必ず水を止め田面水がふれ出ないように注意する。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。また、入水は静かにおこなう。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいにおこなう。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなう。
- 直播水稲で使用する場合、稲の根が露出する条件では葉害を生じるおそれがあるので注意する。
- 以下のような条件下では葉害が発生するおそれがあるので使用をさける。
 - 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田（減水深が2cm/日以上）。
 - 軟弱な苗を移植した水田。
 - 極端な浅植えの水田。
- 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえる。
- 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用する。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しない。
- その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意する。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



安全使用上の注意



- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。（弱い刺激性）
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

〔品目特性〕

- 田植同時散布が可能です。
- SU抵抗性雑草に高い効果を示します。
- ノビエから多年生カヤツリグサ科雑草まで幅広く効きます。
- 移植直後からノビエ2.5葉期まで幅広く使えます。